社会福祉協議会は、社会福祉法に基づき全国都道府県市区町村それぞれに組織されている民間の団体です。

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを住民と共に考え、協力しあい推進していくことを目的としています。正式には「社会福祉協議会」と言いますが、呼びやすく「社協」とも呼ばれています。

川崎区社会福祉協議会とは

区社協は昭和48年に設立し、平成8年4月に社会福祉法人格を取得しました。社会福祉に関する法律にも定められた組織です。(社会福祉法第109条)

川崎区内で社会福祉事業や活動を行っている福祉施設・ボランティア団体等が第1種から第10種の会員により構成され、この種別の代表者をもって、理事会・評議員会で組織運営の方向性を決定し、区社協事業を実施しています。このほかに社会福祉協議会の事業に賛同し、資金面で区社協を支援する賛助会員制度があります。

地区社会福祉協議会とは

地区社協とは、地域の福祉課題の解決に向け、地域住民全員が福祉の担い手となり、住民同士がお互いに「支え合うこと」を目的としてさまざまな活動を展開している任意団体です。

川崎区内には10の地区社協があります。構成員や活動内容は、それぞれの地区社協によって異なりますが、その多くは町内会・自治会、民生委員児童委員、保護司、社会福祉に関する団体等によって構成され、さまざまな福祉活動が行われています。



●川崎地区●

中央第1 地区社協中央第2 地区社協渡 田 地区社協大 島 地区社協

●大師地区●

大師第 1 地区社協 大師第 2 地区社協 大師第 3 地区社協 大師第 4 地区社協

●田島地区●

田島 地区社協 小田 地区社協

発 行 平成30(2018)年 3月

集 社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会

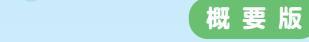
主 所 〒210-0024

川崎市川崎区日進町1-11 川崎ルフロン8階 044-246-5500 F A X 044-211-8741

T E L 044-246-5500 F A) 電子メール info@kawasakikushakyo.or.jp

URL http://www.kawasaki-shakyo.jp/kawasaki/





第4期川崎区地域福祉活動計画

つながりを育て安心して 暮せるまち かわさき区

~か輪さきをめざして~

平成30(2018)~平成32(2020)年度



いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けることは、多くの人々の共通の願いです。 第3期川崎区地域福祉活動計画の基本理念は、「~つながりを育て、暮らしの安心を支えあう 地域づくり~'か輪さき'をめざして」を掲げていましたが、今後は行政計画である川崎区地域 福祉計画との連携を強化し、協働で地域福祉を推進することにより、さらに安心して暮らせるま ちをめざします。そのため、第4期川崎区地域福祉活動計画は、川崎区地域福祉計画と共通の理 念として「つながりを育て安心して暮らせるまち かわさき区 ~か輪さきをめざし て~」を掲げ、地域課題の解決に向けて力を合わせて取り組んでいきます。

罪/さきをめざして~

行政計画である川崎区地域福祉計画との連携を強化し、協働で地域福祉を推進することにより、 さらに安心して暮らせるまちをめざします。

そのため、第4期川崎区地域福祉活動計画は、川崎区地域福祉計画と共通の理念を掲げ、地域課題の 解決に向けて力を合わせて取り組んでいきます。

基本日標・基本方針

計画の理念を実現するため、川崎区地域福祉計画と共通の目標を掲げ、 目標に向けて川崎区地域福祉活動計画の基本方針を定めます。

この計画を推進するためには、区民が主体となってできることに取り組み、 地域の活動団体・組織、企業、行政などが力を合わせて地域課題を解決し ていきます。

そして、川崎区社会福祉協議会・川崎区役所連携会議において川崎区地域 福祉計画と情報共有や連携を図りながら計画を推進していきます。



基本目標

一人ひとりが地域福祉に関心を持ち、地域活動を活性化していけるよう啓発していくとともに、 地域の中でつながることのできる場、顔の見える関係を築いていく取組を推進します。



つながりを育てる身近な福祉活動を広げます

●地区社協活動の支援・援助 ■点事業 地域支え合い活動助成金を活用して地区 社協の支え合い活動の促進を支援します。

- ●助成事業
- ●指定管理施設管理·運営
- ●各種講座・セミナーの開催



認知症予防カフェ「くるみクラブ」



共に生きる地域を目指し、互いの理解を深めます

●福祉教育の普及と協力 重点事業

学習に協力をしてくださる 講師や団体の紹介、車いすや 高齢者疑似体験セットなど 福祉教材の貸出、また学習プ ログラムや企画内容につい ての相談に応じています。



高齢者疑似体験



福祉教育情報交流会

●川崎区社協福祉まつりの開催

基本目標

安心して暮らせる地域づくり

保健・福祉・医療サービスを必要としている人が、的確にサービスを受けられるよう情報を発信 するとともに、相談・支援の充実を図ります。

などの福祉分野に関する相談を受付けています。



あらゆる生活課題・福祉課題に向き合い、 区民一人ひとりに寄り添った支援を行います

総合相談支援事業(福祉なんでも相談) 重点事業 「どこに相談すればいいかわからない」「福祉サー ビスに関する情報を知りたい」「だれかに聞いて ほしいことがある」「地域で気になる人がいる」 「今ある制度、仕組みでは解決することが難しい」



- ●ボランティア相談と紹介・調整
- ●日常生活自立支援事業
- ●福祉用具のリユース(再利用)等 有効活用事業
- ●生活福祉資金貸付事業
- ●福祉機器等貸出事業
- ●年末支援金配分事業



より多くの区民に福祉情報を提供します。

広報啓発事業 重点事業

本会のホームページを新しいシステムにリニューアルし、 スマートフォンやタブレットからも閲覧しやすくします。



基本目標

見守り・支え合いのネットワークづくり

地域における多種多様なニーズに対応できるよう、高齢者、障害者、子どもなどさまざまな 関係機関と連携し、総合的なネットワーク体制づくりを推進します。



支援が必要な人々の声を聞き逃さない 仕組みを目指します

事業名 の災害支援の取組み 重点事業

災害ボランティアセンターの広報周知活動や 運営訓練を行います。

●福祉ニーズ調査・検討事業



川崎区総合防災訓練に災害 ボランティアブースを出展



関係機関・団体・施設との連携を強化します。

事業名 ●地域生活支援SOSかわさき事業への協力

「原本事業」

地域の中でのさまざまな困りごとに、社会福祉施設が 連携を図りながら解決に向けた取組み、支援を行って いきます。

- 神奈川県共同募金会川崎市川崎区支会の団体事務
- ●川崎区民生委員児童委員協議会の団体事務



